

## I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

### (1) 活動成果

- ・ 2019年11月開催 大阪BMX国際レース兼JBMXF 大東建託シリーズ第4戦 結果 13歳  
14歳カテゴリー 優勝

予選1位通過、順調にスタートしたものの準決勝ではスタートを失敗し4位で通過した。しかし、最終決勝では前回のスタートミスを改善し、スタートが決まり優勝に導いた。

- ・ 11月30日 USAグランドナショナル 1戦目オープンクラスでは予選2位通過したが、8分の1レースではコーナリングで後続を抑えきれず5位で敗退。

- ・ 12月1日 2戦目 ナショナルクラスでは予選1位で出たものの転倒し敗退。

### (2) 今後の課題

BMXでは、スタートがものすごく重要で、スタートで8割が決まると言われています。自分はスタートが得意です。国際大会ではスタートが決まりそのまま一位通過しゴールしました。しかし、アメリカグランドナショナルではスタートが決まり1位で出れたとしても、コーナーやストレートで抜かされてしまいました。

アメリカに行き初めて日本で通用していたスキルではまだまだ足りないと実感しました。海外のレース参加し、自分には何が足りていないか、他の選手と何が違うか、実践で知れてとても良い経験になりました。

今後の自分の課題はスキル面ではジャンプのこなし方、コーナーでは相手より先を更に読む力、コーナー技術面のスキルアップを重点的に高めること、精神面では体格差ある相手がいても動じない心の強さ、大きな大会でのプレッシャーにも耐えれる心の強さを追求し今後のトレーニングの課題としたい。

アメリカでのBMX人気度は日本では考えられないほど人気があり、競技人口も多く、コースも日本の数より数十倍多いことを知りました。

なぜこれほど競技人口の差があるのでしょうか。自分の中では答えははつきりしていて、日本のBMXレースにはエンターテイメント性があまりないので。なので自分自身が率先して、強くなり、BMXを広げ、SNS等動画等作成しBMXの呼びかけなどもしていきます。そして、BMXを発展させていきたいです。

II. 支出報告 (使途、数量等を具体的に摘要欄に記入して下さい)

費 用	金 額	摘 要
(1) 活動費	1330円	1月大阪国際レース駐車場代
	49400円	アメリカ宿泊費
	41400円	車両費（レンタカー、保険、ガソリン代含む）
(2) 活動費	58000円	食費（レース会場での補助食、水分補給等含む）
	157000円	エアーチケット
	50000円	帯同、コーチング費（北京オリンピアン阪本コーチ）
(3) 費		
(4) 費		
(5) その他		
合 計	357130円	

※上記に記載された支出の事実が分かる領収証のコピーを添付してください。

### 記録写真等貼付欄（画像印刷可）

活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。

\*スペースが足りない場合は、別途添付してください。

お送りいただいた写真等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。



USA グランド"ナショナル"レースでの様子  
国際大会 13.14オカテグリーチャンピオンの写真です。

・国際大会 優勝にて 2020 UCI BMX ワールド チャンピオンシップ  
日本代表候補に選ばれました。